

平成 23 年度第 2 回花巻市介護保険運営協議会議事録

- 1 日 時 平成 23 年 11 月 2 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 2 時 45 分
- 2 場 所 花巻市文化会館 第 5・6 会議室
- 3 配布資料 別添のとおり
- 4 出席者 委員 鈴木陽子、朝倉千里、狩野隆史、高橋信夫、氏家一男、高橋照幸、
菊池光市、松岡静久、小木田勇輝、畠山良彦、寒川尚周、川村美博
(欠席：鈴木芳信、橋本純子、佐藤忠正、若松知子、藤本莞爾、
佐々木昭男)
- 事務局 花巻市生活福祉部長 大竹 昌和
生活福祉部長寿福祉課長 内館 桂
長寿福祉課長補佐 高橋 和廣
同 高齢福祉係長 駿河 ひとみ
同 上席主任 似内 泉
同 副主任 本波 由香里
健康こども部健康づくり課
成人保健係主任主査兼係長 佐藤 陽子
大迫総合支所市民サービス課
生活福祉係主任主査兼係長 佐藤 敏枝
東和総合支所市民サービス課
生活福祉係長 岡田 珠枝

5 会議内容は次のとおりである。

開会 補佐

欠席の委員を確認し、規則に定める過半数が出席（18 人中 12 人）していることから会議の成立を報告。配布資料の確認をした。

会長あいさつ 寒川会長

総合福祉計画の策定委員も務めているが、縦割りの行政と異なり、横のつながりを持つことで組織は活性化する。福祉全体を眺めながら、介護を考えることは大切だ。全体を見直しながら、施策が正しいのか考えることは意義がある。忌憚のない意見を期待している。

議長 花巻市介護保険運営協議会規則第 4 条第 2 項に基づき、会長が議長となる。

- 協議 1 総合保健福祉計画策定における高齢者計画の素案について
2 第 5 期介護保険事業計画の介護サービスの見込み量について
3 介護保険料と施設整備について
(一括して内館課長が説明)

質疑応答

寒川会長 どれだけのサービスを受けるために、保険料がどれくらい必要か、考えていかなければならない。どなたか意見などはないか。

畠山委員 本日の協議会の資料は今週送られてきており、2日前には変更の資料が届いた。高齢者計画を考えるためには、1週間から10日は時間がほしい。基礎資料も事前に配布されていない。また、今回の計画は初めて策定されるものではない。前期の評価が示されていないのに、前回の計画を踏襲すると言われても困る。当局は分かっている内容だと思うが、わたしたちには唐突過ぎて意見を述べるできない。給付については国の制度。今回の予測や評価の資料も唐突すぎる。

内館課長 本日の運協の在り方については、反省しないといけないと思っている。第4期の振り返りは現在行っている。どのような成果があり、反省が必要か、今後、運協で話していきたい。今回は10年後の花巻市の高齢者福祉のイメージについて議論してほしい。

畠山委員 委員は花巻の発展を考えて集まっている。その考えを生かすためには、準備が必要だ。時間も資料もなければ、イメージがわからない。協力しないとは言っていない。前期の介護について評価は出していないのか。3年おきに計画がリセットされると議論にならない。

寒川会長 核心に触れている質問ですね。

内館課長 計画策定の作業が遅れており、申し訳ない。国のワークシートが1カ月遅れで進行しており、振り返りや総括の抽出も遅れている。言い訳になるが、次回の運協では提出できるようにする。今日は、今ある資料で議論してほしい。

寒川会長 畠山委員の話は当然の発言。市側も大変だと思うが、体系図は示されている。これだけの資料だが、意見を出してほしい。

高橋（信）委員 会議の終了時間は。

内館課長 午後3時ごろを見ている。

高橋（信）委員 資料1について、高齢者が社会参加をするためには、健康でなければいけない。施策の方向の1と2は逆の方がいいのでは。また、地域包括ケアの位置づけはされているのか。畠山先生の意見はもっともだ。10年後のイメージについて、「2030 超高齢未来」という本を参考に私なりに考えてきた（別紙資料を配布の上、内容を説明）。

小木田委員 資料は2週間前に、具体的なものを配布してほしい。前もって資料配布されると、充実した会議になる。計画が事後承諾にならないようお願いしたい。運協の案内には会議時間は1時間と記載されていた。診療があるので失礼する。

内館課長 高橋委員、ありがとうございます。包括については、「3安心して生活できる環境づくり」でふれているほか、地域支援事業の中でもふれている。今後は医療系のサービスの充実を図っていきたいが、市内に訪問看護を行う事業所が4箇所しかなく不安もある。医療と福祉の連携、情報の連携の仕組みはできている。その連携をサービスにつなげることができるようにしたい。

狩野委員 なぜ、今日会議が行われたのか。今日でなくてはだめだったのか。

内館課長 もう一度開催したい。資料不足など、さまざまな準備が不足していた。

狩野委員 委員の何人かが途中退席しており、会議が成立していないのではないか。
(小木田委員のほか、畠山委員と松岡委員も途中退席)

内館課長 あらためて会議を開く。

寒川会長 今日は準備が整っていない。市の立場も理解できるが、双方のかみ合わせができるように準備を進めてほしい。突然だが、これで会議を閉める。

その他 なし

高橋課長補佐 資料の提出が遅く申し訳なかった。仕事を抱えている中、もう少し早く資料を提出すべきだった。しかし、議論をすることは必要だ。あらためて準備をし、次回の会議を開催したい。

6 閉 会 14 : 45